

エリア地図



生活環境・主要施設

●子育て・教育・文化施設

小中学校、幼稚園、保育園、なぎチャイルドホーム、放課後児童クラブ、総合運動公園（体育館・プール・テニスコート・野球場・スケートボード場・遊具）、ばっかばか、奈義しごとえん

●医療・福祉

診療所、歯科医院、介護施設（奈義町保健相談センター、奈義町社会福祉協議会含む）、ウォーキングプール

●商店

スーパー、コンビニ、薬局、電器店、自動車整備店、GS、ホームセンター、農産物直売所

●住居

町営住宅、町営分譲地、若者住宅、定住促進住宅、民間アパートなど

●通信環境

町内全域光ファイバー網整備済

●交通

路線バス（津山方面）、さと丸乗り合い交通、なぎバス（美作・勝央方面）

●水道

上水道、公共下水道



奈義町へのアクセス

岡山 方面から	鉄道	岡山駅(JR津山線)/約1時間30分 ▶津山駅 ▶
	バス	中鉄北部バス/約40分 ▶奈義
	車	国道53号/約2時間 ▶奈義
大阪 方面から	バス	大阪駅(中国ハイウェイバス)/約3時間 ▶美作IC ▶ なぎバス/約25分 ▶奈義
	車	中国吹田IC(中国自動車道)/約2時間 ▶美作IC ▶
		県道51号/約15分 ▶奈義

奈義町役場

〒708-1392 岡山県勝田郡奈義町豊沢306-1

TEL 0868-36-4126

FAX 0868-36-6771

奈義町

検索

<http://www.town.nagi.okayama.jp>

E-mail soumu@town.nagi.okayama.jp

いざ、 なぎ暮らし

Nagi Life Guide

奈義の魅力を知り尽くす移住・定住ガイドブック



子育て応援宣言のまち

子育てするなら奈義町で

合計特殊出生率2.88達成!!(令和元年)

暮らしやすく、永続できるまちづくり 奈義町

奈義町は、岡山県の北東部に位置し、四季折々の美しい自然に囲まれた町です。また、陸上自衛隊日本原駐屯地・演習場があり、自衛隊と共存共栄をしている町です。平成の大合併で合併しないことを選択し、小さいからこそできるきめ細やかなまちづくりを進めています。子どもからお年寄りまで「誰もが暮らしやすく永続できるまちづくり」を目指し、子育て・医療・福祉などライフステージに合わせた支援を行っています。

総人口 5,851人
世帯数 2,491世帯
面積 69.52km²
令和2年1月1日



この他にも「暮らしやすく、永続できるまちづくり」の実現に向けた様々な施策を行っています。詳しくは、奈義町PR動画または奈義町ホームページをご覧ください。



PR動画



ホームページ

奈義人に聞いた!



地域コミュニティがしっかりしています。



横仙歌舞伎や太鼓など伝統文化が身近にあります。



まちぐるみで働きやすい環境をつくっています!



乳幼児を家庭で育てる支援として在宅育児手当もあるんです!



合計特殊出生率2.88 (令和元年)

家庭・地域・学校・行政みんなが手を携えた子育てを支える取り組みの結果、年々赤ちゃんの出生率が増えています。

奈義のいいところ、どんなところ?

自然がいっぱいの豊かな暮らしができます!



新築住宅や空家改修など住宅への補助金も充実しています!



光ファイバーで快適なネット環境

町内全域に光ファイバーが張り巡らされているので、インターネットを快適に利用することができます。



みなさんの安心安全はおまかせください!

保育料が2人目半額、3人目以降は無料です!



起業者の支援体制が整っています!



みんなの遊び場「ナギテラス」

屋内外に様々なスペースがあり、町内外の人々が集い、憩うことができる多世代交流施設としてにぎわっています。

休日の遊ぶところに困りません!



人が優しく、景観がきれいで、住みやすいですよ!



学校支援ボランティアは、子どもたちに元気をもらえます!

まちづくりには、中高生の意見も反映されます!



水や空気がきれいなんです!



充実の起業・就農サポート

町独自の起業支援補助金のほか、農業をされる方には農地の確保、就業奨励金をはじめ、農業に対する補助制度が豊富です。

いつでも新鮮な野菜がいっぱい!



スポーツ施設や公園、遊具なども充実しています!



子育て支援



「子育てするなら奈義町で!!」
合計特殊出生率2.88達成!!

(令和元年)

「子育て応援宣言のまち」



子育て動画

「妊娠・出産期」の支援

妊娠・出産のサポート

結婚記念証・出生記念証の交付

奈義町役場の窓口へ婚姻届・出生届をされた方には、ご結婚・ご出産を祝して、ご夫婦やお子さんの写真入りの町オリジナル記念証を交付します。



出産祝金の交付

おさまのご誕生に際して、出産祝金(10万円)を交付します。

なぎっこさずなメール

妊娠初期から3歳の誕生日を迎えるまで、おなかの赤ちゃんの様子や日々の体調管理、予防接種、子育て支援情報を配信します。



不妊治療費の助成

町内に1年以上住所を有する方で、県指定の医療機関で特定不妊治療を受けられた方に、不妊治療費の岡山県の助成金を引いた額の1/2以内、年間20万円を限度に助成します。(通算5年間)

不育治療費の助成

町内に1年以上住所を有する方で、(社)日本生殖医学会が認定した医療機関で不育治療を受けられた方に、年間30万円を限度に不育治療費を助成します。(通算5年間)

ワクチン接種の助成

【定期予防接種】

- 【A類疾患】BCG、MR(麻しん、風しん)、日本脳炎、四種混合(ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ)、小児肺炎球菌、B型肝炎、ヒブ感染症、二種混合(ジフテリア、破傷風)、水痘、子宮頸がん

※予防接種法に定める期間内に接種する場合は無料
→接種できる医療機関:各医療機関

【任意(法定外)予防接種】

- おたふくかぜ 予防接種法に定める期間内に接種する場合は無料
- ロタウイルス 予防接種法に定める期間内に接種する場合は無料(R2.8.1以降に生まれたおさまは定期接種になります。)
- 子どもの季節性インフルエンザ(13歳未満2回 13歳以上1回) 個人負担1,700円
→接種できる医療機関:奈義ファミリークリニック、野々上医院
- 風しん(接種日に19歳から49歳までの方) 無料
→接種できる医療機関:各医療機関



住宅

新築住宅普及促進事業補助金

個人が新築または購入する住宅に対し、「新築住宅補助」、「町内業者活用補助」、「家族加算補助」など最大100万円を補助します。

空家情報バンク

空家売る(貸す)人と、買う(借りる)人を対象に、空家の情報提供を行っています。

空家活用事業補助金

町内に定住するため、空家を購入する転入者または空家を売却するため空家バンクに登録し、その空家の家財を整理する空家の所有者を対象に、補助金を交付します。(買主:最大100万円、売主:最大20万円)

若者住宅

若者の活気あふれるまちづくりを目指し、子育て世代の定住を目的に建築された若者住宅。健康や環境にもやさしい地元美作産材をふんだんに使用した木造2階建ての戸建など、計21戸を整備しています。子育て中のご家族が使いやすい設計が施されています。

安全安心

自主防災組織

奈義町は災害が少ない町ですが、全地区で自主防災組織が結成され、いざという時にみんなで助け合う体制をつくっています。

防犯カメラの設置

犯罪等の未然防止を目的に、公共施設や子どもの通学路に防犯カメラの設置を行っています。

交通

さと丸乗り合い交通

町民が安心して利用できる交通手段を目指して、導入されたデマンドバス。予約に応じて自宅前まで迎えに行き、町内の任意の目的地まで送るシステムで、1乗車300円。減免制度や乗継助成などの特典もあります。



なぎバス

高校通学に欠かせないバス路線の休止を受けて、誕生した町営バス。路線を勝央町勝間田にまで拡大し、1日3便が往復。高速バス乗り場がある美作インターや美作市の中心地を通るため、通学や通院、買い物などの利用にも役立っています。



医療福祉



医療福祉動画

介護予防施設ウォーキングプール

一周25メートルの歩行用温水プールで足腰に負担の少ない「水中」を利用して運動することで、健康づくりを応援します。また、仲間との会話も楽しみの一つとなっています。

町内医療機関

町内に内科の診療所が2か所、歯科医院が2か所あります。それぞれの診療所で訪問診療や在宅医療の推進を行うなど、住民の目線に立ったきめ細やかな地域医療を行っています。

移住者インタビュー



山田 憲史さんFAMILY

職業 農業 移住時期 平成29年
家族構成 本人、妻、長男(小学生)、次男(小学生)

住み始めて近隣の皆さんがとても良い人ばかりで、すぐに溶け込むことができました。

私は海より山が好きで、街中より静かなところで子育てしたいと考えたとき、奈義町がぴったりだと思い移住を決めました。現在は那岐山の麓のきれいな水や空気の中でアスパラガス、ブルーベリー、キャベツを栽培しています。



福島 美香さんFAMILY

勤務先 奈義しごとえん 移住時期 平成24年
家族構成 本人、主人、長女(小学生)

奈義しごとえんを利用することで、子育てと仕事のバランスが取れることが魅力的です。

奈義町は子育て支援や福祉の制度が充実していることから奈義町に移住することを決めました。また、引っ越してきた当初は知り合いが全くいなく不安が大きかったのですが、チャイルドホームを利用することで、ママ友もたくさんできました。



「乳幼児期」の支援

おさまの健康と成長のお手伝い

保育園・幼稚園

町立保育園が1園あり、保育園の保育料は国基準額の55%に設定しています。1人目を高校卒業までカウントし、2人目は半額、3人目以降は無料となり、多子軽減を行っています。町立幼稚園は2園あり、満4歳から小学校就学前の幼児を対象にしています。利用料は無料です。

なぎチャイルドホーム

保育園だった建物を子育て支援施設として開放。相談や情報交換ができるつどいの場「ちゅくしんぼ」、親子で楽しむ自主保育「たけの子」、子どもを一時的に預かる「すまいる」など、施設での活動内容・支援は様々。誰でも利用できるため、「地域住民の交流活動」も盛ん。世代を超えての交流が育まれています。

病児保育「コアラのお医者さん」

町内の診療施設「奈義ファミリークリニック」で、病中病後の子どもの育児保育を行っています。対象児は、生後6か月から小学校3年生までの児童です。利用料は1回2,000円、原則6日間までで、事前予約が必要です。

預かり保育

幼稚園児を降園時から午後6時までお預かりします。利用料は無料となります。(利用にあたっては審査があります。)

在宅育児支援手当

満7か月児から満4歳(満4歳になった後の最初の3月31日まで)の児童で保育園等に入園していない児童を養育している方を対象に、児童1人につき月額1万5千円を支給します。

医療費を高校生まで無料化

高校卒業まで医療費を無料化しています。医療機関等での自己負担分を奈義町が負担します。

「就学期」の支援

手厚い支援で子育てを応援します

放課後児童クラブ

小学校の児童を放課後から午後6時までお預かりします。利用料は1人あたり月額6,000円(利用日数が10日未満の場合は日額300円)です。1人目を高校卒業までカウントし、2人目は半額、3人目以降は無料となります。(利用にあたっては審査があります。)*土曜は日額500円

学校図書室司書の配置

児童生徒の読書活動の充実と教養の育成を図るため、小中学校の図書室に司書を配置しています。



やすらぎ福祉年金の支給

中学3年生までの子どもを養育しているひとり親の方に対し、「やすらぎ福祉年金」として年額5万4千円を交付します。さらに、2人目以降に対しては1人につき年額2万7千円を加算します。

高等学校等就学支援金の支給

高等学校等に通う生徒の保護者に対し、年額13万5千円を就学支援金として、在学中の3年間支給します。

育英金貸与制度

町内に保護者が居住し、経済的理由で就学が困難な学生(大学・専門学校生等)の方に対して、36万円/年額の育英金を貸与します。また、大学等卒業後に奈義町に帰郷し定住された方は、最大半額が返済免除されます。

